

H24.3.16 研修旅行



東京ビックサイトで行われた、自動車素材加工展に行ってきました。工作機械を設計していくうえで、加工物がどういった形状、素材であるかを研究・勉強してきました。左写真インド TATA 自動車の NANO のように薄板金属で骨格を作る車両からは、世界トップレベルのコストダウンを感じることができました。余計な装備は一切無く、人を運ぶ乗り物という感じです。左写真はレクサス LFA のモノコックです。



殆どの部品が CFRP(カーボン)を使用されており、次世代素材はカーボンやセラミックだなあと感じる事ができました。



これからは、セラミックやカーボンに対しての加工方法の研究をしていかなければ・・・

近年、自動車素材は、鉄からアルミへとすべての部品が変化しております。アルミの次は、セラミックやカーボンのように、軽くて強い素材に変わっていくことでしょう。素材を変えて車輛を軽くすることが、ECOに繋がり、よりドライビングが楽しくなるのかもしれませんが。

研修旅行ということで、夜は赤坂の花むらさんで、天ぷら料理を食べてから帰ってきました。美味しい物を食べると、疲れも飛んでいきますね。

